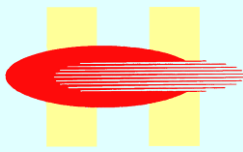




2011-2012年度



# 千葉東ロータリークラブ 週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

会長 穴倉 壽夫  
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー  
2790 地区ガバナー 山田 修平  
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

## 第926回例会 2012.2.6 (月)

四つのテスト 吉田 朋令 会員

### 本日のお客様

|        |         |
|--------|---------|
| 東京中央RC | 小島 逸成 様 |
| 大功自動車  | 平 亜 茹 様 |
| 大功自動車  | 王 成 英 様 |

### 会長挨拶

穴倉 壽夫 会長



大変寒さが厳しい今日この頃です。インフルエンザ警報が出ており、市内の小学校では学級閉鎖をしているところもあります。東北や北陸地方では平成18年の豪雪を上回る積雪とのことで、厳しい生活を強いられているようです。幸いに今日明日と雨模様です。これでインフルエンザも一段落ということになればよいと思います。

先週は千葉駅前の花壇清掃を行いました。寒い

せいか花壇が思ったほど荒れていませんでした。また、ゴミもほとんどなく、これも寒さのせいか待ち合わせ場所としては使われていない状況のようです。

さて、先般米山記念館訪問の一泊2日の親睦旅行の案内を差し上げましたが、なかなか都合がつかないという意見が圧倒的に多かったため、26日の日曜日に日帰りのツアーに変更する案を今日の理事会に諮ります。決定しましたら案内を差し上げますのでできるだけ多くの皆さんに参加していただくとともに、家族友人にも声をかけていただければありがたいと思います。

さて、今日の一口メモです。

今日は前回に引き続き「ロータリークラブの目的」のうち会員個人の人格の向上についてお話しします。

会員個人の人格の向上については各会員に対して、ロータリーは次の活動を要請する。

- 1 企業経営の経験を生かして、視野を広げること
  - 2 新しい境地に思いをはせ、心に活力を与えること
  - 3 他人に奉仕する気持ちをよみがえらせること
  - 4 素晴らしい将来の可能性を目指して努力すること
  - 5 人々の指導者となること
- 以上です。

## 幹 事 報 告

加藤 隆 幹事



- ★ 来週14日に行われるインターシティ・ミーティングは13日の例会(927回)の振替例会となります。I.M.については第3分区A・B各クラブ全員登録となっていて合計506名です。出席者はA141名、B85名合計226名、懇親会出席者はA98名、B64名合計162名です。出席予定者は欠席の無いようお願いいたします。
- ★ 千葉若潮RC主催の青少年ゴルフミーティングが3月26日に北谷津ゴルフガーデンにて行われます。参加料は無料、50~60名募集いたします。見学のみでも結構です。お知り合いで希望者がおられましたら事務局までご連絡ください。
- ★ 米山記念奨学会から東見本大震災に関する『ご寄付に感謝』というリフレットが来ております。各テーブルに置いてありますのでご覧ください。
- ★ 昨年の4月25日に行われました地区協議会の報告書が届いております。出席者にはお配りいたしますが、その他の方は事務局に申し込んで閲覧ください。
- ★ 2012-13年度のロータリー手帳の申し込みが来ております。希望者は事務局まで。
- ★ ガバナー事務所よりロータリーカードの案内が来ております。詳細は幹事までお尋ねください。

## 今 月 の お 祝 い

### 誕生日祝



高山ガバナー補佐・原田会員・吉田宏一会員

### 結婚記念日祝い



田中会員

## クラブフォーラム

### 『なぜ会員増強なのか』

飯田会員増強委員長



みなさんこんばんは。増強委員長を仰せつかっておりますが、なかなか実績が上がらなく申し訳なく思っております。今日は資料といたしました会員増強のしおりを配布させていただきました。皆さんにはその中身をよく読んでいただいて、後は加藤幹事のほうから詳しい御説明があります。私も6名ほど会員を入会させていただきましたが、途中で退会したり、出席率が悪かったり、なかなか思うようにはいきませんでした。申し訳なく思っております。今日は「なぜ増強なのか」ということを加藤幹事からお話頂きたいと思っております。

加藤 幹事



本来は地区から委員長をお招きしてお話を伺う予定でありましたが、急な用事で来られなくなり

ましたので幹事の責任として私がやることになりました。本当は身内の話より外部の方の話が、効き目があるかと思いますが、増強に関して少し述べさせていただきます

今年度の山田ガバナーは10%の増強と言っておられます。物理的には退会者がなければ10%の増強は必要ないわけで何故増強かという問題はロータリーの活動の根源となるところであります。現実問題としては個々のクラブの環境によって大きな違いがあります。また、クラブの歴史的背景から来る考え方によっても違います。人口の少ない地方では入会対象者の絶対数が違います。その中で増強というのは非常に厳しいものがあるのではないかと思います。今日は現実問題として当千葉東RCの問題について考えてみたいと思っております。1991年設立当時は50数名で発足いたしました。バブルが崩壊し、それでも50名以上の勢力を保っていました。もちろん退会者は現在と同じよう、いやそれ以上にいました。それでも新入会員はいましたので数の上では減少ということはありませんでした。しかし、今から12~3年前、20名程になりました。その結果クラブの財政支出が会費収入を上回る事になりました。このことはロータリー活動を維持することが困難になるということになるわけです。これは特殊な事情と言えることなのですが、現在に置き換えて考えると内容は違いますが、同じようなことが起こっても不思議ではないと言えます。

では、現在はと言うと当クラブだけではなくこの千葉市内で活動しているクラブの全てが当時に比べると大幅に会員を減らしております。では、千葉市内のような都市型？のクラブは会費の額にもよりますがどのくらいの会員数が必要なのかと言うと大体の目安として40名と言われております。会場一つにしても地方のクラブのように銀行や商工会の会議室を借りて仕出しの弁当というわけに

はいきません。まして当クラブや若潮RCのように夜例会となるとそれなりの費用が掛かります。皆さんのお手元に今日はあるかどうかわかりませんが、クラブの活動計画書の前年度収支、今年度予算を詳細にご覧になったことはありますか？ RIや地区分担金、例会費は人数によって変動いたしますが、事務局の経費、その他の運営費のような固定経費や奉仕活動費は人数に関係なく掛かります。予算では増強による会費、入会金のほかにここBOXからの繰入（前年度のニコニコの実績の半分）、姉妹クラブ協力基金繰入（本年度の負担金の半分）を収入予算として計上し収支がバランスしている状態です。ここBOXからの繰り入れについてはクラブ奉仕関係以外の奉仕活動についてのみの用途となっておりますが、総額収支を見ますと多少くいこんでいるようになっているのが現状です。ニコニコというのは何か大きな奉仕活動に使うために蓄積しなければならないというのが原則なのです。この点を皆さんもご理解いただいて増強活動に励んでいただきたいと思います。因みに第3分区Aで正常な収支で済んでいるクラブは半分以下だそうです。今年度はまだ5カ月残っております。頑張って年度当初の計画した増強を達成しようではありませんか。よろしく願いいたします。

**(^\_^) B O X**



高山 会員  
お誕生日をありがとうございました。やっと出席免除会員の資格が出来る年令になりました。



穴倉 会長  
会長職も残り5ヶ月となります。宜しく願います。



原田 会員  
お誕生日プレゼントありがとうございます。今年は、六白金星ですので、八方ふさがりの年になります。でも、負けません。



吉田(宏) 会員  
お誕生祝い、ありがとうございます。55才になります。先週は痛風の発作により、炉辺会議を欠席して、すみません。



飯田 会員  
.....



佐藤 会員  
.....



田中 会員  
.....

計 35,000円  
**累計 ￥982,200円+50\$(Singapore)**